



報道関係者各位
Press Release

2016年12月8日
エレクトロニック・アーツ株式会社

本場アメリカを、世界を、そして日本のバスケットファンを熱狂の渦に包みこむ、
『NBA LIVE Mobile』が早くも2016-2017シーズンに対応
アリウープなどの新アクション追加をはじめ、新たな仕様も多数搭載。



エレクトロニック・アーツ株式会社は、日本をはじめ、世界中から絶大な人気を誇るバスケットボールアクション&シミュレーションゲーム『NBA LIVE Mobile』の最新アップデートを、本日・12月8日より配信しました。

『NBA LIVE Mobile』は、配信後まもなく、App Storeでは日本を含む102か国で、Google Playでは23か国で無料ゲームカテゴリの1位を獲得した、世界中のバスケットボールファンに愛される、話題のスマートフォン向けゲームアプリです。NBA所属の全現役選手と、既に引退しているレジェンド選手を搭載しています。

今回のアップデートでは、移籍選手、ユニホーム、チームロゴ、コートが、最新の2016-17シーズンに対応しています。

また、今まで以上に簡単かつ豪快にダンクシュートを決められる仕様変更や、空中でパスをキャッチし着地することなくそのままダンクシュートを決める「アリウープ」といった新アクションの追加など、ゲーム操作面において大幅な改善を行っています。

加えて、オーケション機能の改善や、365日・毎時開催されるライイベントの種類と更新頻度を増加したこと、ゲーム内アイテムの獲得チャンスも増え、コレクションの面でもパワーアップしています。

デザイン、UIの一新、サポート機能の追加なども含め、本アップデートを通して今まで以上に臨場感、やり込み度が増しました。

NBA公認だからこそ出来る、地球上で最も本物感あふれるバスケットボールゲームをお楽しみください。

■ゲーム情報

バスケットボールの世界最高峰リーグ・NBA公認のスマートフォンゲームアプリ。本場アメリカを、そして世界を熱狂の渦に包みこむ同アプリが、ついに日本上陸を果たしました。

☆ 最強チームを築き上げろ！

ゼネラルマネージャー(GM)としてロースター(登録選手名簿)を強化し、高みを目指そう。NBA全30チームに所属する現役選手から、時代を築いたレジェンド選手まで、お気に入りの選手を試合やオーバークションで集めよう。そして、プレイヤー同士の対戦や、リーグ戦、シーズン戦等を通して、時代を彩るコートの覇者になろう。

☆ 365日 頻繁に更新されるイベントを見逃すな！

常に更新されるリアルタイムイベントに参加し、豪華報酬をゲットしてチーム強化に励もう。過去～現在のNBAの名シーンを再現するイベントから、プレイヤーのゲームテクニックが求められるイベントまで、そのバラエティは無限大。いつでもNBAに触れ、最高のバスケットボールライフを満喫しよう。

☆ 試合を支配しろ！

君の指先に、次世代のゲーム体験をお届け。臨場感あふれる試合の中、簡単操作でダンクや3ポイントシュートをぶち込み、バスケットボールの持つ豪快さと爽快さを味わおう。チームをエリートレベルに引き上げるのは、君の手腕にかかっている！



名称	NBA LIVE Mobile
ジャンル	バスケットボールゲーム (アクション&シミュレーション)
プラットフォーム	App Store SM / Google Play TM
OS	iOS: 7.0以降、Android: 4.2以降
アクセス	http://smarturl.it/nbalmjppr
言語	日本語
価格	無料(アプリ内課金有り)
公式トレーラー	https://youtu.be/1Lwh8mKefPA

※このゲームをプレイにはインターネット接続が必要です。(ご利用いただくにはデータ通信料金が発生する場合があります。)

プレイするには、製品のエンドユーザー使用許諾契約書(EULA)への同意が必要です。EAアカウントおよびEAプライバシー & クッキーポリシーと利用規約への同意が必要です。EAのプライバシー & クッキーポリシーおよび利用規約はWWW.EA.COM/JPでご確認いただけます。また、ソーシャルネットワーク機能を利用するには13歳以上であるか、お住まいの地域での利用開始可能年齢以上である必要があります。このゲームはGame Center対応アプリゲームです。ゲームプレイを共有たくない場合はアプリゲームをインストールする前に、Game Centerからログアウトしてください。

『本リリースに関するお問い合わせ先』

エレクトロニック・アーツ株式会社 PR Office

TEL: 03-5459-5490 / E-MAIL: ea-mobile@materialpr.jp / 担当: 石崎・島田